



大会2連覇のSC選手とサポーターの皆さん

**第29回神奈川県サッカー選手権大会(兼全国社会人サッカー選手権・県予選)の決勝が3月21日、横浜市の保土ヶ谷公園サッカー場で、SC相模原(望月重良代表)が5-1で圧勝。大会2連覇と共に、7月に開催される全国社会人サッカー選手権・関東予選への出場を決めた。**

決勝の相手は、県社会人1部リーグ昨年優勝の日本工学院Fマリノス。同チームは専門学校サッカーコースのトップチームで、横浜Fマリノスのコーチ陣が指導にあたる。

決勝は守護神GK榎本を欠き、序盤に先制されるなど、不安視もされた。SC相模原は、県社会人代表として7月の全国社会人サッカー選手権・関東予選に出場。昨年は関東1部リーグのYSCCに2回戦で敗れ、全国大会出場を逃した。関東予選は各都県代表と関東リーグ所属チームが出場。6ブロックに分かれてトーナメント戦を行い、各ブロック優勝チームが全国大会(10月)の代表となる。

全国大会の優勝チームは、12月の全国地域リーグ決勝大会に出場でき、この上位2チームがJFLに昇格する。SCが勝ち続ければ、年内にJFL昇格が決まることになる。

関東、全国、そして地域リーグ決勝大会と長く険しい道のりだが、SCの勝利を信じて、相模原市民みんなで応援しよう! サポーター、ボランティア、応援団、後援会員募集。連絡はSC相模原事務所 ☎042(810)7777。

**S.C.相模原**

**県社会人選手権2連覇**

JFL昇格に向け、第一関門を突破

だが、終わってみればSCの大差勝ちで、あらためてJリーグ準加盟チームの強さが際立った試合となった。今年加入した194cmの大型FW船越(前東京ヴェルディ)、闘志あふれるSCのゴールハンターFW齋藤、昨年SC得点王のFW森谷のFW陣が、きっちり仕事をし3得点。SCの司令塔MF坂井、MF富井、DF井上などの活躍も目立った。

あさポケは、がんばる“あなた”を応援します!

毎月第4日曜日発行

発行所 (有)イワサキ

ASA相模原中央 ☎042-752-9497

■あさのポケット編集室  
〒228-0813 相模原市松が枝町7-4  
TEL/FAX 042-702-0668  
E-mail: asapoke@mtg.biglobe.ne.jp

4月号 2010年(平成22年)3月28日(日) No.103

4月3・4日

祝政令指定都市・相模原誕生

**市民桜まつり開催**

「祝 政令指定都市・相模原誕生 第37回相模原市民桜まつり」が4月3日(出)・4日(日)の2日間、市役所さくら通りをメイン会場に開催される。両日は、歩行者天国による車両通行止めなどの交通規制が行なわれ、周辺道路も混雑するのでご注意ください。

同まつりは、毎年30〜40万人の



昨年の市民桜まつり、今年は昨年以上に賑やかになりそう

来場者で賑わう市内最大規模のイベント。今年は政令指定都市誕生のお祝いムードも高まっており、例年以上の人数が予想される。気になる桜は25日に開花したが、気温の低い日が続いているので、祭りの当日は満開か、散り始めて迎えられるそう。

メイン会場の市役所通りは、相模原警察署から横山2丁目交差点までの約900mで、3日(出)が13時〜17時30分、4日(日)が10時〜17時30分まで歩行者天国となる。

さくら通りの他にも、市役所前ステージや市民会館、あじさい会館、けやき会館、総合学習センターなどが会場となり、歌や踊りの発表や子供の遊びのコーナー、各団体の活動紹介、特産品の販売などの催しがいっぱい。参加団体は約300、出店数も

300以上となる見込みだ。歩行者天国でのパレードは、3日が13時30分〜17時、4日が10時15分〜16時15分まで。

また、3、4日の両日、ウエル

**さがみはらスイーツフェスティバル**



「さがみはらスイーツフェスティバル」の審査会が3月20日、伊勢丹相模原店と相模女子大学で実施され、グランプリに矢部1丁目にある洋菓子店「セ・ラ・セゾン」のケーキ「相模原の香り」(写真)が選ばれた。

同フェスは、相模原産の鶏卵及び卵を使用し、商品名に「相模原(さがみはら)」の名称が使われ

ネスさがみはら前広場に「政令指定都市コーナー」が登場。川崎、千葉、浜松、岡山、相模原の観光PRと特産品の販売が行われる。

300本の桜並木に沿って模擬店、露店も多数出店。催しを楽しんだり、買い物をしたり、今年も桜まつりで楽しもう!

問い合わせは、同まつり実行委員会(観光振興課内) ☎042(769)8236へ。

「相模原の香り」▼審査員特別賞 洋菓子部門/小川フェニックス

「さがみはらゆずっこぶりん」▼審査員特別賞和菓子部門/菓子工房くるさわ「相模原育ち」▼その他の賞/西洋菓子海援隊「相模原マドレーヌ香り豊かなゆず」/花みずき「さがみはら柚子姫」/ル・ボン「さがみはらゆずワインケーキ」

各賞は次の通り。

▼グランプリ/セ・ラ・セゾン

「相模原の香り」

**雨でも2600人来場**

第12回陽光台公民館まつりが3月5日〜7日、同公民館で開催された。6日、7日はあいにくの雨模様だったが、大勢の地域の人たちで賑わった。

6日の芸能大会では、民謡や舞踊、コーラス、マジックなど地域のサークルの皆さんが日頃の練習の成果を発表し、会場を埋めた観客から大きな拍手が送られていた。

2人の女の子のお孫さん連れのご夫妻は、「毎年楽しみに来ています。6歳の孫が民謡に興味があったり、とても喜んで聞いていました」と笑顔で話していた。2日間の来場者数は約2600人。雨にもかかわらず昨年より来場者が増え、模擬店も傘をさして多くの人が並び完売したそう。

なお6、7日は、星が丘や横山でも公民館まつりが開かれ、多くの市民が催しを楽しんだ。

**いさよマイ・ライフ シリーズ25 風景画**

横山台2丁目在住 森川ヤエ子さん



森川さんの自宅は、今まで描きためた思い出の風景画でいっぱい。絵を始めたのは18年前。チラシ作りや挿絵を描く仕事をしていて、もともと絵には興味があったが、本格的に描き出すようになったのは、

的に習いたいと、カルチャーセンターでパステル画の教室に通ったのが始まり。自分の指先を使って描くパステル画に魅力を感じ、約50作品を描いたそう。10数年前、相模大野のギャラリーで作品展を開いたこともあり。6年前には、絵手紙も始めました。「風景画は独学で自己流なんです」と朗らかに話します。

見るとウキウキしますし、絵を描いていると元気が出ます。もう少し暖かくなったら、公園にスケッチに出かけたいと思います。今の悩みは、近所に絵の仲間がいないこと。「一緒に絵を楽しみませんか」。連絡は森川さん ☎042(776)1662へ。



森川さんの作品

あさポケ次号4月25日(日)の発行です。

★あさポケとASAは、「SC相模原」を応援しています!